施策NO.	施策・事業名	担当課	計画書記載頁
1	幼稚園、保育所(園)、認定こども園事業	保 育 課	49~52
2	時間外保育事業	保育課	53
3	放課後児童健全育成事業	社会教育課	54~55
4	子育て短期支援事業	こども家庭課	56
5	地域子育て支援拠点事業	子育て支援課 保 育 課	57
6	幼稚園における一時預かり事業	保 育 課教育総務課	58
7	保育所等における一時預かり事業	保育課	59
8	病児・病後児保育事業	保育課	60
9	ファミリー・サポート・センター事業	子育て支援課	61
10	利用者支援事業	子育て支援課 こども家庭課 保 育 課	62
11	妊婦健康診査	こども家庭課	63
12	乳児家庭全戸訪問事業	こども家庭課	64
13	養育支援訪問事業	こども家庭課	65

亀岡市子ども・子育て支援事業計画 目標達成状況一覧

施策NO.	施策・事業名	計画書 記載頁	取組内容	見込み値 (令和6年度)	実績値 (令和6年度)	%	進捗状況に対する 自己 (担当課) 評価		
			1号認定(3歳児以上)	443	499	113%			
			2号認定教育(3歳児以上)	151	96	64%			
1	幼稚園、保育所(園)、認定こども園事業	49~52	2号認定保育(3歳児以上)	1, 220	1,339	110%	В		
			3号認定(1. 2歳児)	739	707	96%			
			3号認定(0歳児)	104	135	130%			
2	時間外保育事業	53	実施箇所	10	10	100%	В		
2	が同グドは日子来	55	利用人数	631	519	82%	В		
3	放課後児童健全育成事業	54~55	児童会開設環境整備(実施箇所数)	39	33	85%	В		
3		54, 555	事業対象学年の拡大(提供量合計)	1, 132	1,410	125%	В		
4	子育て短期支援事業	56	子育て短期支援事業 延べ利用者数	69	94	136%	A		
5	ればて奈て士授伽占車業		也域子育て支援拠点事業	57	地域子育て支援拠点事業延べ利用者数	31,833	66, 683	209%	В
5	地域丁月で又仮拠点争未	31	実施箇所	6	7	117%	В		
6	幼稚園における一時預かり事業	58	一時預かり事業	30, 103	27, 351	91%	В		
7	保育所等における一時預かり事業	59	一時預かり事業	2,866	1,318	46%	В		
8	病児・病後児保育事業	60	実施箇所	8	10	125%	В		
0	州允· 州伐允休日争未	00	利用人数	4, 037	2, 083	52%	D		
9	ファミリー・サポート・センター事業	61	相互援助活動件数	876	954	109%	В		
10	利用者支援事業	62	利用者支援事業実施箇所数	9	9	100%	В		
11	妊婦健康診査	63	妊婦健康診査受診者数	522	491	94%	В		
12	乳児家庭全戸訪問事業	64	乳児家庭全戸訪問事業	501	427	85%	В		
13	養育支援訪問事業	65	養育支援訪問事業	67	161	240%	А		

子どもの人口

0000 —						
9000 —						□0歳 -
	839					□1歳
8000 —	839	813	856	765		_ □2歳
7000 —	811	849	759		786	□ ∠ /示义
, 000	845	757		788	756	□3歳
6000 —	755		785	745	769	□4歳
F000		782	741	764	721	□ 4 原以
5000 —	781	727	760	714	723	□5歳
4000 —	727	756	703	721	660	□6歳
	747	675	705	647		
3000 —	673	697	643	668	671	─ □7歳
2000 —	691	626	647	581	587 608	_ □8歳
2000	618	619	571	596	557	
1000 —	603	545	575	543	525	□9歳
0 —	518	538	507	487	512	□10歳
0 —	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
	(2020)	(2021)	(2022)	(2023)	(2024)	□11歳

		見込み値 (令和5年度)	実績値 (令和5年度)	差分	見込み値 (令和6年度)	実績値 (令和6年度)	差分
	0歳	520	487	△ 33	501	512	11
	1歳	562	543	△ 19	548	525	△ 23
未	2歳	588	596	8	570	557	△ 13
未就学児	3歳	613	581	△ 32	598	608	10
児	4歳	643	668	25	618	587	△ 31
	5歳	628	647	19	645	671	26
	小計	3, 554	3, 522	△ 32	3, 480	3, 460	△ 20
	6歳	689	721	32	636	660	24
	7歳	685	714	29	686	723	37
小	8歳	747	764	17	686	721	35
小 学 生	9歳	721	745	24	747	769	22
王	10歳	775	788	13	721	756	35
	11歳	752	765	13	775	786	11
	小計	4, 369	4, 497	128	4, 251	4, 415	164
	12歳	840	858	18	748	765	17
中学生	13歳	804	814	10	842	857	15
生	14歳	830	840	10	803	813	10
	小計	2, 474	2, 512	38	2, 393	2, 435	42
	15歳	810	827	17	814	830	16
高校生	16歳	793	800	7	817	849	32
生	17歳	805	819	14	793	801	8
	小計	2, 408	2, 446	38	2, 424	2, 480	56
0歳~	-17歳 合計	12,805	12, 977	172	12, 548	12, 790	242

※資料:亀岡市データ(各年4月1日現在)

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	1
(2)施策・事業名	幼稚園・保育所(園)、認定こども園事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 49~52頁(他に42頁に記載)
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他(
(6)施策・事業概要	幼稚園は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児の健やかな成長のために適切な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的としています。保育所(園)は、保護者が就労や疾病などにより、就学前児童を保育することができないなど、保育が必要であると認められる場合に、保護者の代わりに保育を実施します。認定こども園は、幼稚園、保育所(園)の機能を備え、就学前の教育・保育、子育て支援サービスを総合的に提供することを目的としています。本市では、令和5年度まで、公立幼稚園(1園)・私立幼稚園(4園)・公立保育所(6園)・私立保育園(7園)・公立認定こども園(2園)・私立認定こども園(2園)で実施しました。令和6年度からは、公立保育所1園及び私立保育園1園が認定こども園に移行したことから、公立保育所(5園)・私立保育園(6園)・公立認定こども園(3園)・私立認定こども園(3園)で実施しています。
(7)令和6年度の取組実績・成果	【令和6年度の状況】 <実績> 本市では、令和6年4月時点で幼稚園が1,240人、認可保育所(園)・認定こども園が2,556人の利用定員数を設けていましたが、認可保育所(園)・認定こども園において、国基準の待機児童が10人発生しました。また、令和6年度末の入所待ち児童数は274人、そのうち国定義の待機児童は112人となりました。 <待機児童解消にむけた取組> ○保育所(園)の受け入れ体制の強化 入所待ち児童の解消に向けて、保育の受け皿の確保を図るため、保育士等の確保や小規模保育事業所の開設を行い、受け入れ体制の強化を進めます。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	保育所入所希望者数が増加する中で、保育士の確保が困難等により待機児童が発生する結果となりました。保育士確保及び施設整備を進めることにより待機児童の解消に努める必要があります。 また、公立保育所については、施設の老朽化・周辺部の保育所での定員割れ等の課題があり、適正な施設運営が求められています。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	1
(2)施策・事業名	幼稚園・保育所(園)、認定こども園事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 49~52頁(他に42頁に記載)

	取組内容	年度 単位	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
	市立幼稚園	人						
1	保育所入所者数(3歳以上)	人						
國	保育所入所者数(3歳未満)	人						
関係デ	1号認定(3歳児以上)	人	655	673	638	593	490	499
Í タ	2号認定教育(3歳児以上)	人	123	104	116	104	105	96
	2号認定保育(3歳児以上)	人	1,400	1,405	1, 349	1,356	1, 332	1,339
	3号認定(1.2歳児)	人	734	704	705	719	715	707
	3号認定(0歳児)	人	143	129	146	151	131	135
実績 1 (1)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		2, 774, 650, 756	3, 133, 333, 239	3, 146, 342, 178	3, 404, 592, 650	3, 218, 285, 382	3, 669, 347, 532
根拠法令等	子ども・子育て支援法、児童福祉法、学校教育法							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	2
(2) 施策・事業名	時間外保育事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 53頁(他に43頁に記載)
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに○)	国・府・市・その他(私立保育園等)
(6)施策・事業概要	保護者の就労形態や勤務時間帯の多様化に対応するため、認定区分を超えた時間帯に 保育を必要とする子どもを対象とした延長保育を実施する事業です。 現在、亀岡市立第六保育所と私立9園で実施しています。
(7)令和6年度の取組実績・成果	【令和6年度取組実績】 ・実施箇所・・・亀岡市立第六保育所、私立保育園・認定こども園9園 (私立保育園等へは事業に対し補助金を交付) ・実施内容・・・保育短時間認定子ども
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調)・ B (概ね順調)・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	保護者の就労状況の多様化や、子どもファースト事業の一環として令和5年4月から開始した第2子以降保育料無料化事業のため、利用者は増加すると考えられ、今後も引き続き利用者のニーズに合わせた受け入れ体制の整備が必要です。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	2			
(2)施策・事業名	時間外保育事業			
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 53頁(他に43頁に記載)			

<u> </u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0	実施箇所	箇所	10	10	10	10	10	10
関係デ	利用人数	人	602	538	447	583	557	519
ボデー								
タ								
実績額 (11)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額 1	単位:円		43, 020, 620	36, 407, 506	39, 792, 258	38, 724, 800	35, 547, 600	37, 538, 500
根拠法令等	子ども・子育て支援法、亀岡市立保育所延長保育実施規則、亀岡市特別保育事業費補助金交付要綱							

担当部課・担当係	教育部社会教育課・児童クラブ事業推進係
担当者名・内線番号	田中・内線3756

(1)施策NO.	3
(2)施策・事業名	放課後児童健全育成事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 54~55頁
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5) 実施主体 (該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他(
(6)施策・事業概要	保護者が就労等により昼間家庭にいない児童を対象に、学校の放課後に遊びや生活の場を提供し、支援員等児童クラブ職員による活動支援のもと、児童の健全な育成を図ることを目的に、各学校の空き教室等を活用し、かめおか児童クラブを開設しています。令和5年度からは放課後児童会から「かめおか児童クラブ」に改称し、制度の拡充を図っています。
	【取組実績】 市内全16校区の33教室で児童会を開設し、月平均1,410人の児童を受入れるとともに、以下のとおり事業運営体制の拡充等を図りました。 ○児童の良好な保育環境を確保するため、教室の増設や必要備品類の購入・更新を行い 児童が安全・安心に過ごせる環境の整備に努めました。
	(夏季休業期間のみの教室増設等) ○学校夏季休業期間におけるデリバリー弁当の斡旋や山間地かめおか児童クラブ利用 児童のためのスクールバスの運行を行うなど、保護者の負担軽減を図りました。
(7) 令和6年度の取組実績・成果	と于肯で環境の更なる向上を図りています。 内容:①1家庭2人目以降の負担金無償化、②平日午後7時まで延長、 ③土日祝日の開設、④一時利用の実施
	○令和6年4月から育親学園の統合による新校舎が開校するまでの間は、旧小学校校舎 等を活用し開設した。児童クラブ専用のスクールバスを運行するなど、保護者の負担 軽減を図った。
	【成 果】 児童の健全育成に加え、就労する保護者の子育て支援の一翼を担う施策として、市民福祉の向上に寄与することができました。 〇入会実績 ※別添資料のとおり
	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調)
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	(自己評価 <u>「C」の場合のみ</u> 、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	入会児童数が増加する中、良好な保育環境を維持するためには、保育場所及び人材の確保が課題となっています。保育場所に関しては、小学校の活用されていない教室の活用や、特別教室の借用など学校管理者の協力を得て環境改善に取り組んでいるところです。また、人材に関しては、児童数に応じた適正配置や、長期休業期間における長時間勤務の負担を軽減するため、幅広く求人を行い人材の確保に努めていきます。

令和7年度

担当部課・担当係	教育部社会教育課・児童クラブ事業推進係
担当者名・内線番号	田中・内線3756

(1) 施策NO.	3
(2)施策・事業名	放課後児童健全育成事業
(3) 計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 54~55頁

<u></u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
Ö	児童会開設環境整備 (実施箇所数)	箇所	32	32	32	32	32	33
関係デ	事業対象学年の拡大 (提供量合計)	人	1, 124	1,052	1,035	1,037	1,220	1, 410
デー								
タ								
実績 (1 (1)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		158, 174, 923	168, 769, 729	165, 512, 906	188, 363, 049	290, 504, 580	381, 650, 197
根拠法令等	児童福祉法、かめおか児童クラブ事業の実施に関する条例、 亀岡市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例 ほか							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・こども支援係
担当者名・内線番号	竹岡・内線8232

(1)施策NO.	4
(2)施策・事業名	子育て短期支援事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 56頁
(4)施策の基本目標	6 子どもの人権を大切にするまちづくり
(5)実施主体(該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	この事業は、児童及びその家庭の福祉の向上を図るため、児童を養育している家庭の保護者が疾病等の社会的な理由又は仕事上の理由等により家庭における児童の養育等が一時的に困難となった場合に、当該児童を児童養護施設において一定期間、養育等を行うものとする。 ※ショートステイ:保護者の疾病等の社会的な理由によって、当該家庭において養育が一時的に困難な場合、児童養護施設に委託して養育を行う。 ※トワイライトステイ:保護者の仕事等が恒常的に夜間にわたるため、家庭における生活が困難になった児童を、児童養護施設に通所させて生活指導等を行う
(7)令和6年度の取組実績・成果	【実施個所】社会福祉法人 青葉学園(委託) 【実績】 ①ショートステイ:延ベ90人、185日 ②トワイライトステイ:延ベ4人、4日 亀岡市負担金(①②合計):966,400円 利用者負担金(①②合計):72,700円 【成果】 ・様々な理由(仕事、育児疲れ、入院等)により、当該事業を利用することにより、保護者負担の軽減につながっていると考えられるため、本事業の趣旨に沿った成果につながっていると考えられる。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) ・ C (不調)
(9)課題・問題点及び対応策	本事業の利用理由の発生は、突発的であることも多く、事業自体の予測が難しい側面もある。ただ、育児へのストレスが多い保護者にとっては、虐待予防の側面からも、積極的に本事業の利用をアナウンスしていく必要がある。今後、当課の相談体制を充実させることで、保護者の心身の負担増大に早期に気づき、当事業の利用を提案することで、さらなる利用につなげていきたいと考えている。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・こども支援係
担当者名・内線番号	竹岡・内線8232

(1)施策NO.	4
(2)施策・事業名	子育て短期支援事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 56頁

<u> </u>	取組内容	年度 単位	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
- 0) 関係デ	子育て短期支援事業 延べ利用者数	人	52 (年間実績)	19 (年間実績)	20 (年間実績)	149 (年間実績)	205 (年間実績)	189 (年間実績)
除データ								
(11) 実績額		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		270,000	93,000	110,000	819,500	1, 093, 900	966, 400
根拠法令	子ども・子育て支援法、児童福祉法 亀岡市子育て短期支援事業実施について ほか							

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	河北・内線8271 湯浅・内線8252

(1)施策NO.	5
(2)施策・事業名	地域子育て支援拠点事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 57頁(他に32頁に記載)
(4) 施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する
(5)実施主体(該当するものに○)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他(
(6)施策・事業概要	地域において子育て中の親子が交流する場所を設置することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感などを緩和し、子どもの健やかな育ちを支援することを目的とする。
(7) 令和5年度の取組実績・成果	【令和5年度取組実績】 ・実施箇所・・・市内7箇所
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	保育園等の園庭開放を進めるとともに、子育て支援の中核施設として子育て支援センターを位置付け、市内を網羅する地域子育て支援拠点施設をきめ細やかに確保することで、子育ての不安感などを緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する事業に引き続き取り組む必要があります。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	河北・内線8271 湯浅・内線8252

(1)施策NO.	5
(2)施策・事業名	地域子育て支援拠点事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 57頁(他に32頁に記載)

<u></u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0)	地域子育て支援拠点事業 延べ利用者数	人	27,698 (年間実績)	23,286 (年間実績)	48,052 (年間実績)	72,805 (年間実績)	67,707 (年間実績)	66,683 (年間実績)
関係デ								
デー	実施箇所	箇所	6	7	7	7	7	7
タ								
実績額 (11)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		34, 218, 000	38, 272, 000	40, 162, 000	40, 162, 000	40, 162, 000	40, 903, 760
根拠法令等	子ども・子育て支援法、児童福祉法 亀岡市子育て支援センター事業実施要綱 ほか							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係 教育部教育総務課・総務係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	6
(2) 施策・事業名	幼稚園における一時預かり事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 58頁
(4) 施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	幼稚園の在園児を対象として、一時預かりを行う事業です。 私立幼稚園4園及び亀岡市立幼稚園において、多様な保護者のニーズに応え、園児と 保護者の安心感を高めるために、一時預かり事業を行っています。
(7)令和6年度の取組実績・成果	【令和6年度実績】 ・実施箇所…私立幼稚園4園・市立幼稚園1園 ・利用人数…27,351人
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	幼稚園の一時預かり事業に対する利用者のニーズはあり、今後も引き続き受け入れ体 制の整備が必要と考えています。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係 教育部教育総務課・総務係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	6
(2)施策・事業名	幼稚園における一時預かり事業
(3) 計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 58頁

<u></u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
Ö	一時預かり事業	人	154 (1日あたり)	28, 746	25, 689	34, 522	23, 950	27, 351
関係デ								
タ								
実 (1 (1) (1)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		872,800 (市立幼稚園人件費)	1,812,090 (市立幼稚園人件費)	1,800,862 (市立幼稚園人件費)	1,910,066 (市立幼稚園人件費)	2,234,671 (市立幼稚園人件費)	1,255,343 (市立幼稚園人件費)
根拠法令等	学校教育法、児童福祉法、子の	ども・子	で支援法					

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

7
保育所(園)、ファミリー・サポート・センターなどにおける一時預かり事業
第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 59頁(他に32頁に記載)
1 地域ぐるみで子育てを支援する
国・府・市・その他(私立保育園)
保護者の冠婚葬祭、急な仕事や病気、育児疲れの回復等、家庭での保育が一時的に困難となった子どもについて、緊急的な保育サービスとして保育所(園)、こども園やその他の場所で一時的に預かる事業です。市内7箇所で実施しています。
【令和6年度取組実績】 ・実施箇所 亀岡あゆみ保育園(分園のみ) 生後4ヶ月以上から 大井こども園(分園含む) 生後8ヶ月以上から 千代川こども園 生後8ヶ月以上から くわの実保育園 1歳児以上から 第六保育所(公立) 満2歳以上から NPO法人亀岡子育てネットワーク「りとっぽ」 生後6ヶ月以上から ・利用人数・・・1,318人 【成果】 就業形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の疾病や育児疲れの回復等による保育サービスを提供し、保育の必要な子どもを安心して預けることができる場所を確保できました。
A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
利用希望人数や保育士の確保難から保護者の利用希望日に利用できない場合があることが課題となっています。 保育士の確保等、受け入れ体制の整備に困難な面もありますが、実施保育所等の充実 を図る必要があると考えています。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	7
(2)施策・事業名	保育所(園)、ファミリー・サポート・センターなどにおける一時預かり事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 59頁(他に32頁に記載)

<u></u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0	一時預かり事業	箇所	7	7	7	7	7	7
関係デ	//	人	2,967	1, 743	1, 274	1, 107	1,360	1, 318
ボデー								
タ								
実績額1		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (_{実績額})	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円	/	10, 218, 200	19, 443, 760	26, 129, 536	29, 218, 040	26, 162, 391	35, 153, 832
根拠法令等	亀岡市特別保育事業費補助金交付要綱							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	8
(2) 施策・事業名	病児・病後児保育事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 60頁(他に43頁に記載)
(4)施策の基本目標	5 仕事と子育ての両立を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他 (上原医院・私立保育園等)
(6)施策・事業概要	病気や病気回復期の児童で、保護者の就労などの理由により、保護者が保育できない 場合に、保育施設などで児童を預かる事業です。
(7)令和6年度の取組実績・成果	【令和6年度取組実績・成果】 ・実施箇所(病児対応型2箇所、体調不良児対応型8箇所) ○病児対応型(病気などにより集団保育に適さない子どもを保育) 病児保育室ユーネスト(医療法人上原医院) 利用人数 572人 亀岡市・南丹市・京丹波町病児保育室ひまわり (京都中部総合医療センター) 利用人数 19人 ○体調不良児対応型(登園後に体調不良となった場合、迎えがあるまでの間一時的に保育) (民間)大井こども園、千代川こども園、亀岡あゆみ保育園上西山あゆみ保育園(公立)川東保育所、中部保育所、東部保育所、保津保育所利用人数 1,492人
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	病児・病後児保育事業の実施について、より一層の周知をはかるため、適宜広報等を 行い、周知に努めます。 また保護者のニーズの多様化に伴い、現状の実施体制の拡充を検討する必要があると 考えています。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	湯浅・内線8252

(1)施策NO.	8
(2)施策・事業名	病児・病後児保育事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 60頁(他に43頁に記載)

<u>1</u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0	実施箇所	箇所	8	8	9	10	10	10
関係デー	利用人数	人	1,504	624	1, 281	1,536	2, 263	2,083
デー								
タ								
実績額 (11)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円	/	42, 831, 000	42, 831, 000	43, 534, 000	50, 210, 087	51, 144, 832	51, 499, 642
根拠法令等	追 追 尚 尚 尚 尚 尚 尚 尚 自 尚 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係
担当者名・内線番号	河北・内線8271

(1)施策NO.	9
(2) 施策・事業名	ファミリー・サポート・センター事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 61頁(他に32頁に記載)
(4) 施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()
(6)施策・事業概要	育児の援助を依頼したい人(おねがい会員)と援助したい人(まかせて会員)を会員として、 一時的・臨時的に有償で児童の預かりなどを行う相互援助活動を実施しており、依頼会員は概 ね小学校または義務教育学校6年生までの子どもを持つ保護者としています。
(7)令和6年度の取組実績・成果	【令和6年度取組実績】 ・実施箇所・・・市内1箇所:亀岡市ファミリー・サポート・センター ※亀岡市社会福祉協議会内(亀岡市社会福祉協議会に委託) ・会員数(R7.3月末時点) おねがい会員・・・ 779人(令和5年度末からの増減数 39人) まかせて会員・・・ 318人(令和5年度末からの増減数 13人) 両方会員・・・ 58人(令和5年度末からの増減数 22人) 合 計・・・・1、155人(令和5年度末からの増減数 50人) ・令和6年度年度相互援助活動数実績 延べ件数:954件 主な利用内容 ⇒ 保育園・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり 281件 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり 192件 【成果】 保育園や学童保育のお迎え及び帰宅後の預かり、子どもの習い事の場合の援助等、利用者の ニーズに応じた相互援助活動を行うことで、地域ぐるみで子育てを支援しました。 人数不足が課題となっていた登録会員数について、広報活動に努めたことにより、まかせて 会員、おねがい会員ともに増加しています。 今後も引き続き、広報活動等の工夫に努め、広く当事業を知ってもらうことで、更なる会員 数の増加、相互援助活動の促進を図っていきたいと考えています。
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	人 利用者のニーズに応じた適切な援助活動が実施できるよう、引き続き子育て支援員研修等を通じて、事業従事者の資質向上に努めるとともに、会員数(特にまかせて会員)の確保に努めていく必要があると考えています。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係
担当者名・内線番号	河北・内線8271

(1)施策NO.	9
(2) 施策・事業名	ファミリー・サポート・センター事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 61頁(他に32頁に記載)

<u> </u>	取組内容	年度 単位	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
o)	相互援助活動件数	件	756 (年間実績)	929 (年間実績)	1,073 (年間実績)	1,129 (年間実績)	1,249 (年間実績)	954 (年間実績)
関係デ								
デー								
タ								
実 (1 (1) 額 (1)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		6, 799, 000	8, 099, 000	8,099,000	8,099,000	8, 099, 000	9,900,000
根拠法令等	子ども・子育て支援法、児童福祉法 亀岡市ファミリーサポート事業実施要綱 ほか							

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係 こども未来部こども家庭課・こども支援係・母子保健係 こども未来部保育課・保育政策係			
担当者名・内線番号	河北·内線8271 奥脇·内線8236 湯浅·内線8252			

(1) 施策NO.	10				
(2) 施策・事業名	利用者支援事業				
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 62頁(他に33頁に記載)				
(4) 施策の基本目標	1 地域ぐるみで子育てを支援する				
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他()				
(6)施策・事業概要	一人一人の子どもが健やかに成長することができる地域社会の実現に寄与するため、子ども及びその保護者等、または妊娠している方がその選択に基づき、教育・保育・保健その他の子育て支援を円滑に利用できるよう、必要な支援を行なうことを目的としています。 子育て中の親子が集まりやすい場所に「利用者支援専門員」を配置し、よりよい子育て環境の整備を図るため、情報提供及び相談・助言などを行うとともに関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりに取り組んでいます。 また、こども家庭センター型においては、旧子育て世代包括支援センター(Bcome)及び旧市区町村子ども家庭総合支援拠点の一体的な運営を通じて、妊産婦及び乳幼児の健康の保持及び増進に関する包括的な支援及び全てのこどもと家庭に対して虐待への予防的な対応から個々の家庭に応じた支援まで切れ目なく支援する体制を構築します。				
	【令和6年度取組実績】 ・実施箇所 ・・・・・ 市内7箇所 亀岡市子育て支援センター(亀岡市社会福祉協議会に委託) ゆりかごひろば等(NPO法人亀岡子育てネットワークに委託) 亀岡市立中部保育所(市直営) 亀岡市立本梅にども園(市直営) 亀岡市立川東保育所(市直営) 【こども家庭センター型】・・・ 市内1箇所 亀岡市保健センター(市直営) 【特定型】・・・・・ 市内1箇所 亀岡市こども未来部保育課(市直営) ・相談件数実績 「実施箇所 ・相談件数実績 「大田 大田 大				
(7) 令和6年度の取組実績・成果	基本型 亀岡市立中部保育所 351件 亀岡市立東部保育所 374件 亀岡市立東部保育所 128件 亀岡市立第六保育所 204件 亀岡市立川東保育所 337件 亀岡市保健センター 母子保健機能 センター型 公相談1,089件,(訪問)39件,(支援プラン作成)406件 児童福祉機能 ※(家庭相談受付)373件 特定型 亀岡市ごども未来部保育課 2,317件 【成果】				
	地域子育て支援拠点事業などの子育て中の親子が集まりやすい場所で運営するとともに、一定の条件を満たす「利用者支援専門員」が相談にあたることで、きめ細やかな相談業務が実施できたと考えており、今後更に、関係機関との連絡調整、連携を図るとともに、利用者の個別ニーズに応じた支援に取り組んでいきたいと考えています。こども家庭センター型の母子保健機能においては、助産師、保健師、社会福祉士の専門スタッフを配置し、相談支援を実施しています。児童福祉機能については、家庭児童相談員を配置し、相談支援を実施するほか、児童虐待に対しての対応も行っています。特定型については、平成30年度から保育科窓口において実施しています。				
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) [
(9)課題・問題点及び対応策	核家族やステップファミリーが増える中、産後うつの増加や妊産婦や配偶者の精神疾患等による育児負担の増大、保育所の入所待ち問題、地域での孤立化などの課題の解決に向けて、子育て家庭や妊産婦が、自立力の向上とともに、必要な支援が円滑に利用できるように、相談員の資質向上に努め、関係機関との連絡・調整、連携、協働の体制づくりに向けて、引き続き研究・検討を進める必要があると考えています				

担当部課・担当係	こども未来部子育て支援課・子どもファースト推進係 こども未来部こども家庭課・こども支援係・母子保健係 こども未来部保育課・保育政策係
担当者名・内線番号	河北·内線8271 奥脇·内線8236 湯浅·内線8252

(1)施策NO.	10
(2)施策・事業名	利用者支援事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 62頁(他に33頁に記載)

_	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
1 0	利用者支援事業実施箇所数	箇所	9	9	9	9	9	9
関係デ	XIIDEI IIX							
データ								
,9								
実		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R 3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
実(1 (1) (1) (1)	単位:円		54, 289, 989	59, 230, 602	60, 640, 356	64, 911, 620	66, 117, 228	92, 682, 324
根拠法令等	子ども・子育て支援法、利用者支援事業ガイドライン 亀岡市利用者支援事業実施要綱、亀岡市利用者支援事業ガイドライン ほか							

 $[\]bigcirc$ 「(7) 令和6年度の取組実績・成果」及び「(10) 関係データ」等について資料があれば添付してください。

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	上原・内線8237

(1) 施策NO.	11
(2)施策・事業名	妊婦健康診査
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 63頁
(4)施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国・府・(市)・その他(
(6)施策・事業概要	妊婦健康診査の公費負担受診券を交付し、必要な健診を受けることにより妊娠期を健やかに安心して過ごせるよう支援しています。 (実施内容) 妊娠の届出時に妊婦健康診査受診券14回分を交付しています。 妊婦健康診査は、保険診療とはならないため自費での受診となり負担が大きいですが、医療機関に受診券を提出することにより、基本健診、血液検査、超音波検査等妊娠時期に応じた必要な健診を公費で受けられるよう支援しています。
(7)令和6年度の取組実績・成果	妊娠の届出のあった妊婦について、受診券を交付し、委託医療機関にて妊婦健診を実施しました。他府県などで受診した場合は、費用を助成しました。 ・受診者数 のべ5,560人(令和5年 6,478人) ・受診票交付数 491人(令和5年 550人) また、妊娠届出時にアンケートを同時に実施し、面接をするなかで、妊婦健診を受ける必要性を説明し、また、妊娠や出産に係る情報提供をし、不安なく出産、育児ができるよう相談などに対応しました。妊婦健診の受診状況等により、必要時、医療機関と連携しながら継続した支援を行いました。
(8) 進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)
(9)課題・問題点及び対応策	様々な情報が飛びかう昨今、情報の取捨選択が難しく、不安を感じる人が多い。健診を受けることにより、対象者の状況に合わせた情報を得ることができ、安心して妊娠・出産につながると考えるため、健診の受診勧奨するとともに、医療機関や関係機関と連携しさらに効果的な妊婦の支援に努める必要がある。 妊娠期から出産・子育て期に至る母子健康管理の強化として、出産後の産後うつの早期発見や、新生児虐待の予防的支援のきっかけとなる産婦健診をR4.4~開始している。医療機関からの報告をもとに訪問事業等を利用し、状況の把握をしている。産後健診により得られたデータを分析し、傾向を把握しながら、妊娠期から産後にかけての切れ目のない支援に活用していく必要がある。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	上原・内線8237

(1)施策NO.	11
(2)施策・事業名	妊婦健康診査
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 63頁

<u></u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0	妊婦健康診査受診者数	人	557	575	530	539	550	491
関係デ								
デー								
タ								
実績額 (11)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		41, 708, 720	44, 351, 870	40,623,010	42,608,635	46, 422, 138	46, 817, 870
根拠法令等	母子保健法							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	奥脇・内線8236

(1) 施策NO.	12							
(2)施策・事業名	乳児家庭全戸訪問事業							
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 64頁							
(4) 施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する							
(5) 実施主体 (該当するものに〇)	国・府・市・その他(
(6)施策・事業概要	(実施内容) 生後4か月頃までに助産師や保健師が訪問し、乳児の発育や保護者の心身の状況など についての支援を行います。 母子保健事業や地域での子育てに係る情報提供を行い、継続した支援の必要な家庭に は関係機関と連携し必要なサービスにつなげます。							
(7) 令和6年度の取組実績・成果	・実施者:保健師または助産師 ・実施時期:生後から4ヵ月頃まで ・実施内容:子育てに関する不安や悩みの聴取・相談等、子育て支援に関する情報提供、4ヵ月児健診の案内と説明、予防接種等の説明、児の健康状態の把握及び支援を行いました。 ・実施数:令和6年度 427人(令和5年度537人) ・関係機関との連携:医療機関や保健・医療・福祉関係者との連携を図り、その後の支援に活かしました。							
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) ・ B (概ね順調) ・ C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入)							
(9)課題・問題点及び対応策	身近に知り合いがいない状況で子育てしている人や、低出生体重児、双子、若年出産、 高齢出産、外国籍の人など個別性に合わせた丁寧な対応が必要です。							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	奥脇・内線8236

(1)施策NO.	12
(2) 施策・事業名	乳児家庭全戸訪問事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 64頁

<u> </u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
0	乳児家庭全戸訪問事業	人	544	528	538	486	537	427
関係デ								
デー								
タ								
実績額 (11)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額)	単位:円		2, 674, 903	3, 066, 000	3, 370, 090	2,851,000	1, 866, 746	2, 572, 000
根拠法令等	母子保健法 児童福祉法							

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	奥脇・内線8236

(1)施策NO.	13
(2)施策・事業名	養育支援訪問事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 65頁
(4)施策の基本目標	2 親と子どもの健康を支援する
(5)実施主体(該当するものに())	国 ・ 府 ・ 市 ・ その他(
(6)施策・事業概要	妊娠・出産・育児期に養育支援を特に必要とする家庭の児や養育者を訪問し、養育に関する支援を行います。 (対象者) ・若年の妊婦、妊婦健診未受診、望まない妊娠など妊娠期からの継続的な支援が必要な 妊婦 ・出産後間もない時期の養育者が育児ストレス、産後うつ、などの問題によって、強い 不安や孤立感を抱える家庭 ・食事・衣服・生活環境について不適切な養育状態にある家庭 ・虐待の恐れやのそのリスクを抱え特に支援が必要と認める家庭など
(7) 令和6年度の取組実績・成果	・実施者:保健師、助産師、他 ・実施時期:必要時 ・実施内容:妊婦・児や養育者の状況把握、児や養育環境への支援、関係機関と支援内容を検討し、ケースに必要な支援の検討を行いました。 ・把握機会:医療機関からの連携、妊娠届出時のアンケートや面接、要対協からの連携、新生児訪問・乳児全戸訪問など ・訪問者概要:育児不安、保護者の養育力、保護者(妊婦)の精神的疾患・不安定さ、児の健康状態・発達、若年妊婦、妊婦健診未受診、乳幼児健診未受診 ・実施数:令和6年度 161人(令和5年度 107人)
(8)進捗状況に対する自己(担当課)評価	A (順調) B (概ね順調) C (不調) (自己評価「C」の場合のみ、その理由、現況等について記入) (
(9)課題・問題点及び対応策	各種事業や子育て支援関係者とのネットワークを通じた、対象者の早期把握に努め、多様な家庭環境や保護者等の状況により養育に支援が必要な児・妊婦について、切れ目のない支援を図っていく必要があります。

令和7年度

担当部課・担当係	こども未来部こども家庭課・母子健康係
担当者名・内線番号	奥脇・内線8236

(1)施策NO.	13
(2) 施策・事業名	養育支援訪問事業
(3)計画書記載頁	第2期亀岡市子ども・子育て支援事業計画 65頁

<u> </u>	取組内容	年度	R 1 (実績)	R 2 (実績)	R 3 (実績)	R 4 (実績)	R 5 (実績)	R 6 (実績)
1	養育支援訪問事業	人	57	75	29	51	107	161
関 係 デ								
タ								
実 (1 (1 (2)		年度	R 1 (実績額)	R 2 (実績額)	R3 (実績額)	R 4 (実績額)	R 5 (実績額)	R 6 (実績額)
額2	単位:円		382, 129	640,000	232,000	855, 495	801, 100	1,291,280
根拠法令等	母子保健法 児童福祉法							